

令和7年度 成田市立平成小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和7年12月1日～令和8年1月30日

○アンケート対象者 全児童及び各学年全保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の学習は好きですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	91.8%
2 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	93.6%
3 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どういう時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	42.4%
②英語を使って、友達やALTや担任の先生方と話をすること	34.8%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	36.8%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	82.3%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	35.8%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	27.4%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	22.8%
⑧英語でカードなどをつくること	42.8%
⑨英語の文字や単語を読むこと	27.3%
⑩英語の文字や単語を書くこと	27.9%
4 あなたは、学校での英語の授業の内容がよくわかりますか。 「よくわかる」「だいたいよくわかる」の合計	83.1%
5 あなたは英語の授業を受けることによってどんなところがかわってきたと思いますか。（複数回答）	
①外国の人（ALTも含む）に話しかけられてもドキドキしないで話せるようになった。	25.1%
②外国の人に自分から進んで話しかけようと思うようになった。	22.2%
③自分の思いや気持ちを身振り手振りを使うなどして相手に伝えることができるようになった。	27.4%
④相手の話をよく聞くことができるようになった。	37.4%
⑤日本や外国の言葉に関心を持つようになった。	40.5%
⑥日本や外国の文化や生活に関心を持つようになった。	36.6%
6 あなたは、外国の人と話をしたいと思いますか。 「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	64.2%
7 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	79.2%
8 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	86.8%
9 外国の人が話しかけてきたら、あなたはどうすると思いますか。	
①英語で受け答えをする。	34.8%
②日本語で受け答えをする。	12.8%
③英語と日本語で受け答えをする。	46.9%
④だまっている。	2.3%
⑤その場から逃げる。	3.1%
10 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	91.8%
11 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	95.1%
12 あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。（5・6年生のみ） 「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	47.9%

保護者対象アンケートの結果

1 成田市では、英語によるコミュニケーション活動の授業を全学年で実施しています。このことは将来の子どもたちにとって役に立つと思いますか？ 「とても役に立つと思う」「どちらかと言えば、役に立つと思う」の合計	86.7%
2 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	58.7%
②英語に耳が慣れる	66.7%
③英語に興味をもち、親しむことができる	77.0%
④英語の発音が良くなる	27.0%
⑤中学校で英語の学習になじめる	38.9%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	23.8%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	34.9%
⑧国際的な視野が広がる	35.7%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	10.3%
⑩人の話をよく聞くことができる	11.1%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	10.3%
3 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	66.7%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	23.8%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	7.9%
④その他	1.6%

その他の記述（主なもの）

- 国際空港の側に住んでいるので、実用的な英語に期待
- 英語を身につけると仕事の幅が広がる事等の紹介や空港や観光地などでの具体的な英語の活用方法を実践的に身につけてほしい。
- 授業で英検にも挑戦させてもいいかもしれません。
- もっと英語教育をして欲しい。○もっと英語教育に力を入れて欲しい
- 外国人の英語の先生に来ていただけるとより深められると思いますのでしてほしいです。
- 英語の授業時間やイベントをふやしてもらえるといいと思う。身になってはいない。
- 全員が簡単な会話ができるようになってほしい。
- 今はまだ2年生な事もあるとは思いますが、授業が、ゲームなどがメインになっていると思います。お遊びとしても、1年生の内から、アルファベットに触れ、書く事も始めて、英語への抵抗感を無くす事も大事かと思えます。ネイティブな先生と接するせっかくの機会なので、例えば、授業の中で1対1で話す機会をほんの少しずつでももらえたら、子供も、先生に伝えたい思いや、先生と話せた喜びなどをもっと感じて、そこから、日本、外国、への意識が高まると思います。空港がある成田という立地も後押しにして、英語教育が発展する事で、外国の人と接する事への興味などにも繋がり、日本の玄関・成田空港への憧れなども芽生えるのではないのでしょうか。せっかくの立地なので、成田空港の無料で見学できる機会など、もっと増やしてもらえたら、空港や飛行機に興味津々なうちの子供は特にですが、とても喜ぶと思います。宜しくお願いします。
- 英語を学ぶではなく、英語で学ぶ環境を作ってみていかがでしょうか？例:英語で体育、英語で算数、英語で音楽、英語で家庭科など。
- 受験のための英語でなく、将来日常生活や仕事で使うための英語の土台づくりをしていただけると良いと思います。
- 積極的にリーディングだけでなくライティングにも取り組んでほしい
- 文法も大事だがリスニングを鍛えるためにも外国の先生を導入したほうがいいと思う
- 小学校の期間にこそ読み書きよりも、英語を生活の中で実用化できるよう会話中心の教育を行っていただきたい。

- こども園で行っていた英語レッスンと小学校で行うレッスン内容に差があり、子どもが不満を持っています。こども園が高レベルだった為、小学校がつまらない。
- 1年生から取り組んでもらい有難いです。
- もっと力を入れて欲しいです。
- 毎日英語があつていいと思う。
- 他の市町村よりも英語が進んでる。
- 子どもが英語の授業でやったことを教えてくれるが実際の授業風景を見ていないのでできれば実際を見てみたいと思う。
- 個々に合った英語教育をして頂きたい。幼稚園から英語を学んでいる子供も多く居ると思います。ABCからやられてもと思う。
- 英語の授業回数が少ないと思います。
- 昭和生まれが中学で習った意味のない学習を、小学校でやるようになっただけだと感じます。学校の勉強だけでも英語が話せるようになる諸外国とはかけ離れており、これまでの古いやり方ではなく新しい方法を他の地域に先駆けてやるべきです。国際都市成田としてバイトするにも英語が必要なので急ぐ必要があると思います。
- 文法より日常会話が出来るように関わって欲しい。
- 授業数が増えると、より効果的な活動に取り組めると思います。